



..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

# SUITA ESAKA ROTARY CLUB

## CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日 / 1990.2.27  
 事務所 / 〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)  
 TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場 / 新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30  
 会長:寺井正昭 幹事:成松重人 会報委員長:田中弘

### 2012年10月2日 第1061回例会(第1060号)

#### 本日の例会

今週の歌 「君が代・我等の生業」

卓話 「米山月間に因んで」

水谷善博 米山奨学委員長

#### 次回例会のお知らせ(10月9日)

卓話 「職業奉仕月間に因んで」

北山陽 職業奉仕委員長

#### 前回〔9月18日〕例会記録

#### 会長の時間 寺井会長

我家では毎朝の犬の散歩は私の当番になっております。朝5時半ごろに起き、6時ごろから30~40分の散歩が1日の始まりです。先日この散歩の途中で500円硬貨を拾ってしまいました。この時、頭に『早起きは三文の徳』という諺が浮かびました。そこで、本日はこの『早起きは三文の徳』についてお話しさせていただきます。

皆さんは、なぜ早起きは三文の徳なのかご存知でしょうか。ことわざ辞典によりますとその意味は『朝早く起きれば、健康にも良いし、それだけ仕事や勉強がはかどったりするので得をする』となっています。そもそも三文とは今の貨幣価値ではどのくらいになるのでしょうか？ 落語の『時蕎麦』に出てくる屋台のソバの値段が16文なので、現在の屋台のラーメンを500円とすると、三文は現在の100円位に相当すると思われます。

そこで、この諺の由来について調べますと『奈良説』と『高知説』があるようです。『奈良説』は、昔から奈良の鹿は神の使いとして大切に保護されて

いました。しかし、この鹿も何らかの原因で死ぬこともあります。その鹿が偶然に自分の家の前で発見された場合、その家主は罰金として『三文』を徴収されるという掟があったそうです。そこで各家の家主は早起きして自分の家の前を確認しました。もし鹿の死体があった場合は、こっそりと隣の家の前に移したそうです。移された隣の人もそれに気づき、また隣の家の前に移すと、順番に移して行き、最終的に一番遅く起きた家の家主が罰金を払うようになったそうです。このことから三文得したという説。もう一つの『高知説』は、昔土佐藩が仁淀川の洪水対策として堤防の工事をしたとき、この河川敷の堤防の土を固めるため、次のようなお触れをだしたそうです。それは『朝、早起きして堤防を歩いたものに、褒美として三文与えるものとする』というものです。このお触れを見て、三文を貰おうとこぞって早起きして歩きました。このことが諺の始まりという説です。どちらの説にせよ早起きして歩くことは健康に良いことですので早起きに努めましょう。

#### 出席報告 新井委員長

【9月18日】  
 在籍会員 37名(内出席規定適用免除者 10名)  
 出席会員 28名(内出席規定適用免除者 7名)  
 ホームクラブ出席率 82.35%

8月28日のMUを含む出席率 94.12%

関西大学RAC例会出席担当  
 Dグループ 田中(弘)、木元、榎谷、栢本、  
 金馬、水谷、西山各会員

10月15日(月)・22日(月)  
 会場：関西大学千里山キャンパス  
 中央体育館 図書資料室  
 時間：19:00~20:00

## 幹事報告

成 松 幹 事

クールビズは、9月末日で終了とさせていただきます。

次週9月25日(火)は、休会です。

10月16日(火)は、矢野ガバナー補佐訪問日です。

例会時間を30分延長して「クラブ協議会」を開催します。

10月30日(火)は、高島ガバナー公式訪問日です。

## ニコニコ箱

今 村 会 員 結婚記念日のお花、有難うございました。

本日分 5,000円

累 計 355,000円

## 親睦活動委員会

西 本 委員長

本日9月18日、情報集会があります。申込された方は18:30から行いますので、宜しくお願いします。

## クラブ・アセンブリー

司会 成 松 重 人 幹 事

10月16日の矢野ガバナー補佐訪問に備えて各委員会毎に分かれ、提案、意見を交わして頂きました。

個々の意見の内容につきましては、各委員長経由で、9月末までに幹事に報告をして頂きます。

## 15. ロータリークラブの行事と会合

### 15.2 クラブ・フォーラム

クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕の五大奉仕部門委員会主催のクラブ・フォーラム(討論会)は、奉仕部門ごとに最低年1回、開催するように奨励されています。各奉仕部門担当の役員・理事・委員長が討論リーダーとなり、それぞれの部門のクラブ活動の内容や課題について、会員が意見を出し合い、フリーディスカッションするのが本会合の目的です。クラブ・フォーラムは元来「クラブ会員による討論会」ですから、主催者側からの一方通行的な卓話や情報の提供だけで終わらないように進めることが重要です。

### 15.3 クラブ・アセンブリー(協議会)

クラブ・アセンブリー(協議会)の開催頻度はクラブにより異なりますが、一般的には次のような順序で開かれています。

第1回目: 次年度のための地区協議会終了後、次年度のR I及び地区の活動方針について報告と協議を行ない、同時に次年度

クラブ会長のクラブ運営方針の発表を行なう場とする。

第2回目: 新年度の開始直後の早い時期に開催し、各奉仕部門及び各委員会のクラブ活動計画について発表と協議を行なう。

第3回目: ガバナー公式訪問前に、ガバナー補佐同席のもとに開催し、ガバナー補佐はガバナーに対してクラブの活動状況を報告する。

第4回目: 上半期末に開催し、各奉仕部門・委員会の上半期中の活動の総括と下半期の活動計画について協議する。

第5回目: 下半期中頃に開催し、各奉仕部門・各委員会の活動状況の再チェックを行なう。

第6回目: 次年度の役員・理事・委員長と合同で開催し、本年度活動の総括と次年度への引継ぎを行なう。

なお、クラブ協議会の議長を務めるのはクラブ会長です。クラブ協議会の出席者は役員・理事・委員長だけのクラブがありますが、手続要覧には、「クラブの全会員の出席が要請される」と記されています。すなわち、クラブ協議会では、クラブ全体の活動状況が話し合われるわけですから、全会員に出席を要請し、クラブ協議会を会員がクラブ活動への参画意識を高める場、また会員の教育の場にすることが望まれます。クラブ協議会開催の際には、ガバナー補佐・ガバナー補佐エレクトの出席を要請し、クラブ活動全般についての指導を受けることになっています。

### 15.5 ガバナー公式訪問

R Iが定めているガバナーの任務の中で重要な項目の一つとして、個々のクラブあるいは複数合同の例会への公式訪問があります。その目的は、ロータリーの主要問題に焦点を当て関心をもたせること、弱体および問題のあるクラブに特別な関心を払うこと、ロータリアンの意欲をかきたて奉仕活動に参加させること、顕著な貢献をした地区内のロータリアンをガバナー自ら表彰することです。

ガバナー補佐制度の導入によりガバナー公式訪問とガバナー補佐のクラブ訪問で各クラブの運営と活動に対する地区からの支援体制がより一層強化されました。

ロータリーの心と実践(2012年改訂版)より抜粋